

小倉記念病院 循環器内科日より

# つなぐ

Vol.69

2024.4月

「健康寿命を男女ともに75歳以上とすること。これは厚生労働省が掲げている、2040年までに現在の健康寿命を3年以上延伸させることを目指す「健康寿命延伸プラン」だ。

この目的と同じくして、当院でも行っている活動がある。市民向けに医師が月1回講演する「市民公開講座」と、年間50回ほど老人クラブや市民センターに出向いて医師が講演を行う「出張講座」だ。

この講座は、健康に対する意識の向上、疾病に対する正しい知識に基づいた早期発見など、市民の健康促進に寄与することを目的としている。循環器内科医師による「あしの血管の話」は、足の症状で困っている人、特に女性が多く参加する人気講座だ。「歩くと足が痛い」「足が冷たい」「指先がジンジンする」といった症状で悩みながらも、多くの人はどこに受診していいかわからないと口を揃える。「そんな時は循環器内科に受診していいのですよ」この言葉で、聴衆の顔は晴れやかになる。

副院長の安藤献児はこの活動を精力的に行う医師の一人だ。「医師が直接地域の人と顔を突き合わせて話すからこそ、この講座の意味がある」「コロナ禍を経てオンラインでのやり取りが日常になった今、対面でのコミュニケーションはとても貴重で有意義な時間と言えるだろう。2040年に向けて絶えず発信し続けることが市民の健康寿命の延伸につながると信じて、今日も活動は続いていく。



第77回

# 小倉循環器内科セミナー

2024年 4月18日(木) 18:00~18:30開催



## 下肢動脈疾患の補助療法 高気圧酸素療法を理解して使う

座長 小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤献児

講師 小倉記念病院 循環器内科部長 曾我芳光

### 参加方法



ZOOMによる  
WEB参加のみとなります!

ZOOMの事前登録は不要ですが、  
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。

### PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研修会→④zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



### スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで  
いただくと参加が可能になります。

